

NEXCO 中日本 高速道路マガジン

CHU-TRIP

Vol. 19

TAKE FREE

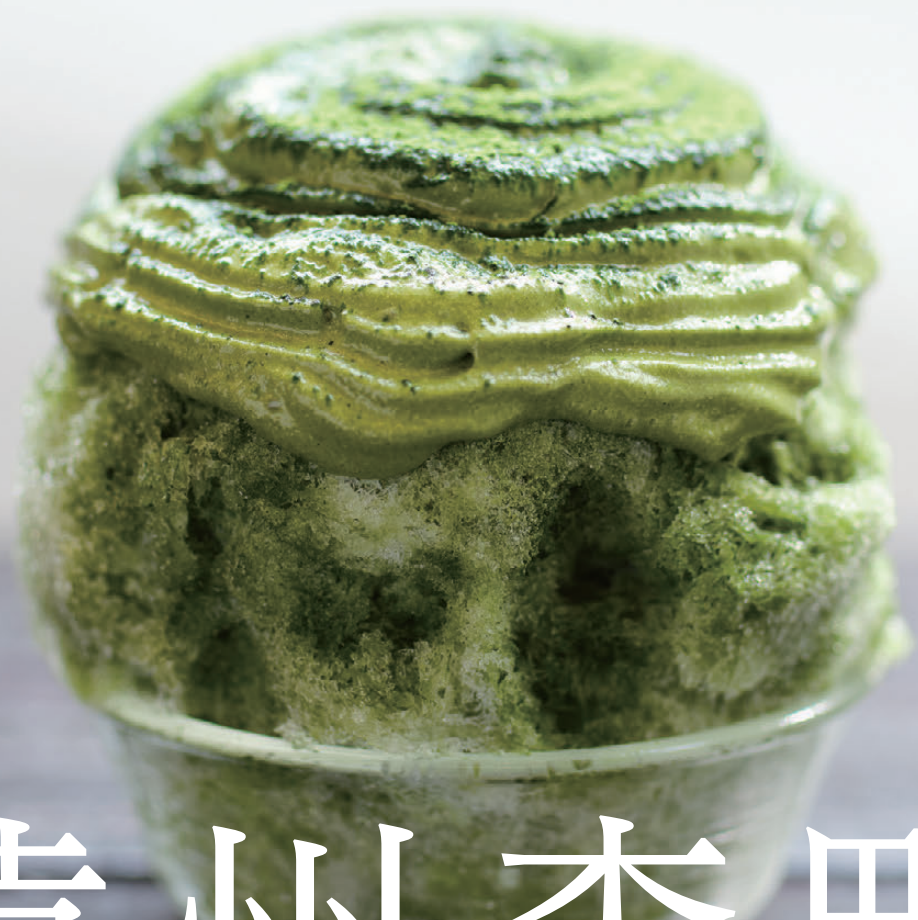
July, 2026

2026年7月発行



新東名
シーズン
MAP付

2026・夏



遠州森町

M O R I M A C H I

Little Kyoto of Enshu

新東名で行く「遠州の小京都」森町7選

遠江国一宮・小國神社の美しい夏／甘く薫る森町のお茶／森町の氷菓、温故知新／四季折々のお茶菓子
赤焼きの伝承と新たな美の萌芽／家康公ゆかりの戦国夢街道／手ぶらで体験できるMTBパーク

NEXCO 中日本 高速道路マガジン

CHU-TRIP

Vol. 19

TAKE FREE

July, 2026

2026年7月発行

新東名
シーズン
MAP付
2026・夏

遠州森町

新東名で行く「遠州の小京都」森町7選

遠江国一宮・小國神社の美しい夏／甘く薫る森町のお茶／森町の氷菓、温故知新／四季折々のお茶菓子
赤焼きの伝承と新たな美の萌芽／家康公ゆかりの戦国夢街道／手ぶらで体験できるMTBパーク



MORIMACHI

遠州森町

新東名で行く「遠州の小京都」森町7選

「まさに遠州の小京都である」——
大正時代、地理学者の志賀重昂は
森町の景観美に感銘を受け、こう詠んだ。

静岡県西部の山間部にある遠州森町は
三方を小高い山々に囲まれ、
広がる平野に太田川の清流が帯のように流れる。

流通の要として栄えた町には、寺社が配され
京から伝わる伝統芸能が今も息づく。
森の茶、治郎柿、とうもろこしなど農の恵みにあふれ、
森山焼や伝統の和菓子が町に賑わいを添える。

景観や伝統が醸す和やかな風情は
夏の旅に一服の涼やかさをもたらすだろう。



*



*



Little Kyoto of Enshu

NEW 今号より「東名「新東名」の
沿線エリア情報に加え、
より広く地域の魅力をお届けします！

NEXCO中日本 高速道路マガジン

CHU-TRIP

Vol. 19

2026年7月発行



〔表紙A〕 ことまちカフェリ
ア (P.8) の「エスプーマかき
氷 抹茶」



〔表紙B〕 小國神社 (P.4) の
宮川に架かる橋と青もみじ
両写真＝比留間保裕

CONTENTS

特集 遠州森町 ————— ②

新東名で行く「遠州の小京都」森町7選

- #1 遠江国一宮・小國神社の美しい夏
- #2 甘く薫る森町のお茶
- #3 森町の氷菓、温故知新
- #4 四季折々のお茶菓子
- #5 赤焼きの伝承と新たな美の萌芽
- #6 家康公ゆかりの戦国夢街道
- #7 手ぶらで体験できるMTBパーク

温泉ソムリエ選・中日本の湯
ならこの湯 ————— ⑭

新企画 教えて！中の人 ————— ⑯

渋滞の傾向と対策～賢く乗って渋滞を避けよう！

高速道路ハカセ藤田哲史の
中日本ロマン紀行 ————— ⑳

新東名シーズンMAP ————— ㉒

◎発行＝中日本高速道路株式会社 東京支社
◎制作＝NEXCO中日本サービス株式会社
◎企画・印刷＝株式会社 千修
◎企画・取材編集・アートディレクション・デザイン＝酒井広輝、
株式会社tebata ◎取材・文＝明知真理子
◎本文写真＝比留間保裕、長井維一郎 他

※掲載の内容は2026年7月現在のものです。天候などの影響により、掲載内容は予告なしに変更となる場合があります。営業情報、イベント内容などについては最新の情報をご確認ください。掲載の価格は特に表記がない場合、税込価格です。掲載の距離・時間などは概算のものです。ドライブは計画的に、無理のない安全運転を心がけてください。

小國神社

MAP ① (P.22) 700台
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.9km

〔住所〕〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮3956-1
〔電話〕0538-89-7302
〔社務所受付時間〕9:00～16:00
▷<https://okunijinja.or.jp/>

ことまち横丁

MAP ② (P.22) 700台(小國神社駐車場)
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.9km

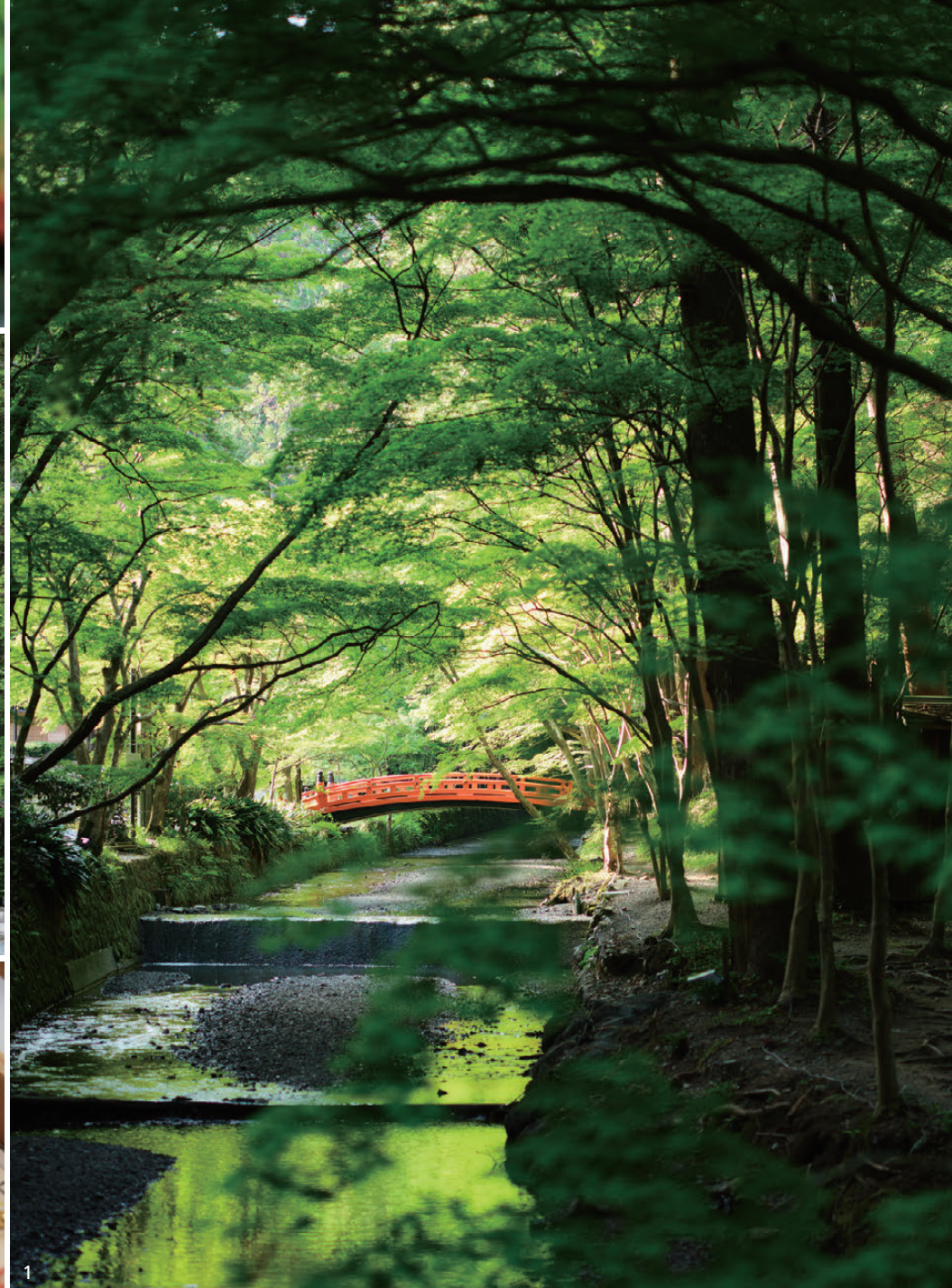
〔住所〕〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮3956-1
〔電話〕0538-89-7010
〔営業時間〕9:30～16:30(森の茶本舗は9:00～17:30)
〔定休日〕なし
▷<https://www.kotomachi.com/>

創業100余年の老舗茶屋が営む「ことまち横丁」では8店舗が並び、お茶の詰め放題や、森町特産とうもろこしの「甘々娘(かんかんむすめ) 醤油バター」、定番の煎餅や団子が楽しめるのに加え、鮮やかなデコレーション団子や真っ赤なりんご飴など、「映える”メニューも多い。ピザやパスタもあり、参拝の後に老若男女が立ち寄れる場所だ



〔1,2〕春から夏にかけて盛りを迎える青もみじ 〔3〕社に囲まれる参道を歩くと、澄んだ空気に心が安らぐ 〔4〕水引でもみじの葉をかたどった縁結びの「もみじ守り」 〔5〕由緒ある「遠江国の守護神」として崇敬されてきた 〔6〕縁結びの御神木「ひょうの木」が付む 〔7〕徳川家康は「大居城」攻略の道すがら、小國神社で必勝を祈願。その際に腰掛けたのが境内の「立ち上がり石」とされる 〔8〕権宮司の打田雅臣氏

鳥居の前で一礼し、境内に足を進めると、一宮としての格式と同時に、招き入れられたような安らぎも感じる。参道そばの「ことまち横丁」は賑わいにあふれ、参拝客がお茶やお菓子で一息つく。権宮司の打田雅臣氏は「祈りと行動が大事」と口にされた。祭祀を執りおこなって地域の繁栄を祈るとともに、人々と協力して行動し、文化や産業、暮らしを支えていく。遠州の守り神としての精神は、荘厳ながらあたたかみのある佇まいに今も息づく。現代に至るまで、人々の暮らしと喜びを支えているのだ。



宮川沿いに1,000本の青もみじ 遠江国一宮・小國神社の美しい夏

京より伝わる伝統の舞楽 徳川家康、立身出世の礎にも

小國神社は「遠江国」や「遠州」と呼ばれた静岡県西部全域で最も格式が高いとされる一宮だ。社伝によれば、鎮斎から1470年以上と県内でも古い歴史を誇る。戦国時代には徳川家康が立身出世の足掛かりにしたことでも知られ、現在でも心願成就を願い、多くの人々が参拝する。

遠州森町が小京都と呼ばれる所以の一つは、舞楽の伝統だ。小國神社の「古式十二段舞楽」は、文武天皇の時代に京都から伝承したとされる。国指定の重要無形民俗文化財として有志が保存にあたっており、現在も御例祭で奉納される。

初夏から真夏にかけては、宮川沿いに立つ約1000本の青もみじが見頃を迎える。背の高い古杉の間から差し光が、青もみじの葉にハイライトを当てる。みずみずしい葉が陽の光に輝く様子は、まるで別世界を訪れたよう。鳥たちがさえずりながら、木々の間を樂しげに飛び交う。川のせせらぎに、いつしか心も鎮まってくる。

神社を囲む神聖な木々を「杜」と呼ぶが、この言葉は「森に人が集う」という意味も持つそう。古くから人は、神性を感じる岩や巨木のもとに集い、祈りを捧げてきた。そういった場所に自然発生的に神社が建ち、その地に暮らす人々のコミュニティの要となってきた。小國神社も同様に創建され、実



遠州森町PA下りの「森町茶屋」では、森町の高級抹茶を使用し、点てたばかりの熱い抹茶を茶器でいただける。抹茶をふんだんに使った「特濃森の抹茶ラテ」は、上品な苦みとふくよかな香りを余すところなく味わえ、抹茶好きならマスト。他にも森町のお茶を使ったおはぎなど、多様なスイーツが楽しめる

いしだ茶屋

MAP ⑤ (P.22) ⑩ 10台
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.4km

【住所】〒437-0215 静岡県周智郡森町森1525-1
【電話】0538-85-2446
【営業時間】9:00～17:30
【定休日】元日
▷<https://www.ishida-chaya.jp/>

マルジョウ山口園

MAP ④ (P.22) ⑤ 5台
新東名高速・森掛川ICより約13.5km

【住所】〒437-0208 静岡県周智郡森町三倉3011-10
【電話】0538-86-0718
【営業時間】9:00～17:00
【定休日】水曜・年末年始
▷<https://www.yamagutien.com/>

森町茶屋(新東名・遠州森町PA下り)

MAP ⑤ (P.22) ⑩ 116台+ぶらっとパーク32台
新東名高速・遠州森町スマートIC内(ぶらっとパークあり)

【住所】〒437-0221 静岡県周智郡森町円田954-3
【電話】0538-84-0100
【営業時間】9:00～20:00
【定休日】なし
▷<https://sapa.c-nexco.co.jp/sapa/shop/detail?sapashopid=246>

【1】茶葉生産者の花嶋正盛さん。明るい緑色のお茶は引く手あまたで、台湾を訪れた際には「海外でもいける」と手応えを感じたという 【2-5】創業80年の「いしだ茶屋」では、三代目の石田宏さんが代表を務める。名物の「枳盛り茶」や「煎茶ソフト」の他、飲み比べてお茶を選べる「町のお茶屋さん」として愛されている 【6-10】「マルジョウ山口園」の山口光宏さんは、「美味しい」と喜んでもらえるお茶をつくり続けたいと情熱を燃やすお茶職人。荒茶の香気、水色、滋味を見定めるその表情は、店頭での笑顔とは打って違って真剣そのものだ



之さんによると、遠州森町のお茶が全国区の知名度を誇るのには、昭和初期、人気絶頂の浪曲師に「遠州森町よい茶の出处」と謡うよう依頼したのがきっかけ。まさにCMソングの走り。京の商人に通じる商いの才覚だ。
山の中のお茶屋さんとして親しまれる「マルジョウ山口園」は、茶十徳の一つ「朋友和合(お茶を分かち合って絆が深まり、周囲の人々と仲良くなる)」を杜是に、茶を愉しむさまざまな機会を創出。お茶職人・山口光宏さんのお茶直売に加え、テイクアウトで淹れたてのお茶を提供し、秋葉神社への参拝客やバイカーが一杯のお茶を求めて立ち寄る。山の風に吹かれながらアイスでいただく淹れたての煎茶は、特有の香気に加え、翡翠のような爽やかな緑色まで、心に染み渡る。



煎茶、抹茶からソフトクリームまで 甘く薫る森町のお茶を愉しむ

#2



個性豊かな茶屋が伝える
世界に誇る煎茶の魅力

日本三大緑茶の一つ、静岡茶。中でも室町時代から生産する森町の「森の茶」は山間部の厳しい環境で磨かれた、甘みと強い香りが特徴だ。日照時間が長い産地なら年6回収穫できるが、森町ではたった3回。大切に育まれた茶葉は、山あいの畑に青々と茂る。収穫した茶葉は緑茶、抹茶はもちろん、発酵などを経て烏龍茶や紅茶にもなる。生産者の花嶋正盛さんは、お茶の魅力を「そのまま飲んでもお菓子にしても美味しく、色々愉しめるところかな」と笑顔で語る。

高級茶の産地として全国に知られる森町の現在の主流は、深蒸し煎茶。収穫後の加工工程が多く、技術が必要だ。茶葉を蒸し、何度も攪りませて乾燥させ、揉んで形を整え、ようやく茶の原料「荒茶」ができる。その荒茶にお茶職人が火入れし、仕上げ茶になる。個性ある数々の仕上げ茶を、味わいや香り、色みなどを見て合組(ブレンド)し、ついにお茶が完成するのだ。茶屋ごとの個性あふれる新茶は、森町の人々の春を爽やかに彩る。

創業80年の「いしだ茶屋」の名物は、幸せの願掛け「枳盛り茶」。店の定番の煎茶「深山」などに加え、豊かな発想力で開発する国産の黒烏龍茶も人気だ。珍しい「煎茶ソフト」の爽やかな甘みは、まさに煎茶ならではの、お茶の変幻自在な魅力を堪能できる。代表の石田宏

茶葉(荒茶)ができるまで

収穫した新鮮な茶葉の処理は、スピードが命。まずは蒸して酸化を止める。そして茶葉表面の水分を飛ばしたら、段階的に茶葉を攪り、押し、最初は400%の水分を50～80%まで減らす。その後は揉んで形を整え、茎や葉の大小により選別。選ばれた茶葉はようやく「荒茶」となり、お茶職人の手に託されるのだ。作業を機械化しているとはいえ、経験に基づく知恵と技術がなければ扱えない。



【1】たっぷりの秘伝の蜜に青じそが香る「梅衣」【2】梅衣発祥の店から託された貴重な資料。注文台帳には皇室からの用命が残る【3】夏が終われば「栗蒸し羊羹」が秋を運ぶ【4】人気の「生クリーム大福」【5】注文が入ってからカスタードクリームを詰める「シュー太郎」はカリッとした食感がクセになる美味しさ【6】三代目の浅岡英明さんは四代目・辰彦さん夫婦とともに、森町のお菓子文化を支えている



#4 銘茶の里で磨かれたお菓子文化 四季折々のお茶菓子をどうぞ

明治初期から続く森町銘菓「梅衣」は、かつて森町でよく栽培されていた青じそを使った和菓子。最初は「しそ巻き」と呼ばれたが、日本赤十字社の礎を築いた小松宮殿下が森町を訪れた際に召し上がり、「梅衣」と名付けられたという。その森町銘菓があると聞き、「菓匠あさおか」を訪ねた。

三代目店主の浅岡英明さんは、梅衣発祥の店で修業を積んだ人物。「和菓子はあんばい」と、季節により変わる粉や砂糖の水分量を手で確かめながらつくる。しその葉はやわらかく仕上げるため1週間かけて炊くというから驚きだ。なめらかなこしあんをやわらかい求肥が包み、秘伝の蜜と青じそが爽やかに香る。まさに銘菓だ。

季節を感じるのも和菓子の魅力。夏にはわらび餅、水羊羹などの冷菓も揃う。笹で包んだ京麴餅は、四代目・辰彦さんの力作だ。毎日のお茶の時間に、季節の美味を運ぶお茶菓子は、仏事での注文も多い。

和菓子に加え「生クリーム大福」などの創作菓子や洋菓子も人気で、伺った日もお客さんはひっきりなし。「朝つくった分が売り切れて『もっとつくりますか?』と工房から聞かれると、やっぱりうれしいものです」と、笑顔になる英明さん。伝統を守る菓匠は、町のお菓子屋さん、としても愛されているのだ。

菓匠あさおか

MAP ⑧ (P.22) ⑩10台
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.2km

【住所】〒437-0214 静岡県周智郡森町草ヶ谷389-1 【電話】0538-85-2440
【営業時間】9:00～18:00 (水曜 10:00～17:00) 【定休日】なし
▷ <https://kasho-asaoka.jimdofree.com/>

夏には30種のかき氷が登場
ふわふわエスプーマかき氷も

P.5で紹介した「ことまち横丁」では、団子は40種、りんご飴は60種と各店がメニュー開発に意欲的で、いつ来ても新しい楽しみに出合える。夏になると始まるかき氷の種類は、実に30以上。中でも味わってほしいのは「エスプーマかき氷」だ。専用器具でつくるムース状の「エスプーマ」は、クリームとはまた異なるふわっとした軽い舌触りが特徴。生クリームだけでなく、フルーツやソースもムース状にトッピングできるのが利点で、抹茶やほうじ茶の他にも、たくさんのフレーバーを楽しめる。

ことまちカフェテリア

MAP ⑥ (P.22) ⑦700台 (小国神社駐車場)
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.9km

【住所】〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮3956-1
【電話】0538-89-7010 【営業時間】9:30～16:30 【定休日】なし
▷ <https://www.kotomachi.com/cafeateria.html>



「抹茶(左)」はふわふわの抹茶エスプーマに抹茶わらび餅も加わり、抹茶好きにはたまらない! 「ほうじ茶ティラミス(右)」は、チーズエスプーマが濃厚な風味を添え、きな粉わらび餅がもっちり美味しい

#3 伝統の味からトレンドまで! 森町の氷菓、温故知新

【1】柿本来のとりみを活かした上品な甘さの「治郎柿のかき氷」【2】今では庭木として持つ家も多い治郎柿は毎年甘い恵みを実らせる【3】本格的なお茶(温冷)のセルフサービスも。こまやかなおもてなしがうれしい



森町特産・治郎柿のシロップを数量・期間限定のかき氷で

数十種類のお茶の飲み比べが人気の「太田茶店」では、和菓子工房で職人が毎日お茶菓子をつくるほか、茶屋では季節の地元食材を使ったメニューも数多く提供する。中でもぜひ味わってほしいのが、森町特産「治郎柿のかき氷」だ。治郎柿は約180年前、松本治郎が太田川の河原で幼木を見つけ、大切に育てたのが始まり。太田茶店では、地元で実った治郎柿で特製シロップをつくり、数量・期間限定のかき氷として提供する。芳醇できめ細かな甘み、穏やかで深みのある美しい色合いは、治郎柿ならではだ。

太田茶店

MAP ⑦ (P.22) ③30台
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.1km

【住所】〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮3822
【電話】0538-84-2020
【営業時間】9:00～16:00 (ランチ営業 11:00～13:30)
【定休日】火曜・年末年始
▷ <https://www.otachaten.com>

※治郎柿のかき氷の提供は例年7～8月頃(材料がなくなり次第終了)

©Mori Town Office.



(写真上から)
「静邨陶房」三代目・鈴木龍さん。先代の伝統を継承しつつ鮮やかな赤の追求を続ける
四代目の鈴木進さんと高田かえさん。「seison plus+」では陶芸作家としてそれぞれ独自の創作を磨く
鈴木努さんと亜以さんとともにガラス作家。森の中の工房「floresta fabrica」で日々、作品をつくる

静邨陶房／seison plus+

MAP ⑨ (P.22) ④6台
新東名高速・遠州森町スマートICより約2.9km

【住所】〒437-0215 静岡県周智郡森町森1759-3
【電話】0538-85-3536
【営業時間】10:00～17:00
【定休日】不定休 ※事前にお電話でお問い合わせください
▷ <https://seison-plus.jimdofree.com/>

floresta fabrica

MAP ⑩ (P.22) ④4台
新東名高速・遠州森町スマートICより約1.5km

【住所】〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4683-2
【営業時間】10:00～17:00
【定休日】不定休 ※事前に公式LINE (LINE ID: @615zkyst) よりお問い合わせください
▷ <https://floresta-fabrica.com/>



「静邨陶房」に隣接する鈴木進さんと妻・高田かえさんの工房「seison plus+」。鈴木進さんはろくろ成形で温もりを感じる器や茶器(右写真・奥)をつくる。手びねりによる高田かえさんの花器(右写真・手前)は、斬新かつ土の質感が味わい深い。急須は昔ながらの製法で、茶こし部分まで手作業で仕上げる。使えば使うほどに味わいが増すのも魅力だ



鈴木努さん、亜以さんのガラス制作工房「floresta fabrica」。一つ一つ仕上げる吹きガラスの質感は、繊細でやわらかく、自然光がつくる淡い影まで美しい。独自ラインの緑青シリーズ(左写真)は1点ずつ色の出方が異なるのも魅力。片口やぐい呑みを手に取って選ぶのも楽しみ



でガラス職人として活動していたが、結婚を機に地元で自分の窯を持った。それからは思う存分、試行錯誤ができるように。陶芸とガラスの技法を掛け合わせ、淡い緑色が浮かび上がる「緑青」という独自の作風を生み出した。伝統と革新。森町には新たな創作の萌芽が息づく。進さんは工房での自分たちの仕事を「芸術と工業製品の間」と表現する。その言葉には、使われてこそ美しさが価値を持つ、用の美であるという、清らかな矜持が満ちる。とはいえ、作品の佇まいはまさしく芸術そのもの。一目惚れで求めた赤焼きの一輪挿しは、旅を終えて日常に戻った後も部屋の一角を美しく彩り、何気ない毎日に喜びを与えてくれる。磨き上げた人の技の尊さに、ふと目にするたび胸を打たれる。

#5

一つずつ命を吹き込む伝統工芸 赤焼きの伝承と新たな美の萌芽

赤い釉薬を使う器は全国的にも珍しく、「静邨陶房」四代目の鈴木進さんも「初代はどう思っていたんでしょうね」と首をかしげる。伝統の茶器や花器、香炉に加え、カップ&ソーサーなど現代のライフスタイルに合わせた器も並び、還暦祝いの贈り物としても喜ばれる。その進化も伝統を築いてきたのだ



釉薬の鮮やかな赤を追求 隣接の工房では新ラインも

豊かな伝統産業が根付くのも、森町が小京都と呼ばれる所以だ。森町の土は鉄分を多く含み、陶器に適している。そこで明治時代、茶道具で知られる遠州七窯の一つ、志都呂焼から鈴木静邨を招いて始められたのが、森町特産の「森山焼」だ。特徴は森町の土を使い、窯元がそれぞれ独自の美を追求していること。中でも珍しい「赤焼き」で知られる「静邨陶房」を訪ねた。

陶房の棚には鮮やかな赤い釉薬が輝く器が並ぶ。この赤色は、長い年月をかけた探求の末に磨き上げられたもの。現在、陶房を守る三代目の鈴木龍さんに、数十年前の赤焼き誕生初期の作品を見せていただくと、同じ赤でも橙寄りの素朴な色合い。幾年もの研鑽の歴史を思わずにはいられない。

一つずつ命を吹き込むように釉薬をかける。窯に入れて焼き上がるまで、その仕上がりは分からない。表面を静かに流れる釉薬の輝きに、一つとして同じものはない。ぽつぽつとした釉薬は手に取るとなめらかで、素焼きの土台部分の静かな硬さとのコントラストに、心が震える。

四代目の長男・進さんは赤焼きを継承しつつ、自身の創作も追求し、妻の高田かえさんと工房「seison plus+」も営む。赤焼きとはまた違う、現代的なデザインが魅力だ。次男の努さんはガラス作家。以前は東京



[1-3] Forechaは、家族で一日中遊べる体験施設「アクティ森」の中にある。起伏が連続する「パンプロック」というコースが主で、体全体を使いペダルを漕がずに加速するコツを習得できる。初心者でも走れるうえ、慣れてくれば少しずつ難しい起伏にも挑戦できるコース設計も、子どもたちのやる気に火を付けている [4] MTBのレクチャーをしてくれたヤマハ発動機の大石恒さん

MTBにハマるキッズ続出！ 手ぶらで体験できるMTBパーク #7

最新の電動MTBをレンタル
初心者もダイナミックに疾走！

森掛川ICから車で15分ほど。森町の体験施設「アクティ森」内にグラインドオープンした「Forecha」は、磐田市に本社を置くヤマハ発動機がコース設計したMTB（マウンテンバイク）パーク。「山や森での自転車遊びの入口」という思いから、初心者でも気軽に楽しめる施設になっている。子ども用のストライダーから本格的な大人用までレンタルできるので、手ぶらで来ても大丈夫。1周約150メートルのコースは、体重移動による推進力を使ってペダルを漕がずに連続する起伏を越える「パンプロック」。初級から上級まで、習得技術を目安に分かれていて、乗り方をレクチャーするスクールも開催している。

最新の電動MTBをレンタルで試せるのもうれしい。脚力が必要なコースも、電動アシストがあれば操作に集中でき、コースを走る喜びをすぐに感じられる。翌日に訪れる筋肉痛ですら「遊んだなあ」という達成感を伴う。

訪れた子どもたちは、喜びに顔を輝かせ、飽きることなく走り回る。今後は、山の中のトレイルを楽しめるコースの整備も進めるといふ。ヤマハ発動機の大石恒さんは「うまく乗れるようになれば、遊び方の自由度が増します。子どもたちがスキルを習得して、いずれ山や森を思い通りに走れる喜びも感じてほしいですね」と語る。

Forecha-フォレッチャ

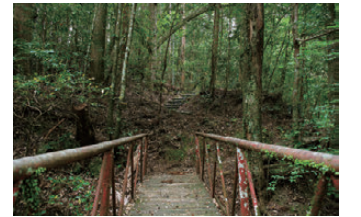
MAP 12 (P.22) 200台
新東名高速・森掛川ICより約6.7km

〔住所〕〒437-0204 静岡県周知郡森町問詰1115-1 〔電話〕080-1592-9226 〔営業時間〕9:00～17:00
〔定休日〕火・水曜（祝日の場合は営業）、年末年始 ※要事前予約。レンタル、MTB持ち込み、料金については公式HPをご確認ください ▶<https://mountain-ride-hub.jp/park/forecha/>



かつて遠江国から信濃国へ塩や物資を運んだ「塩の道」。物資の交易に欠かせない重要な街道だけに、支配を巡って多くの武将が争ったという

苔むした岩の上に建つ「白鬚神社」は、独特の静けさを湛える。入口からゆるやかな上り坂を歩いて10～15分ほど



深い森の中は静かで、日本の里山らしい原風景が続く。街道沿いには参詣者の常夜灯「秋葉灯籠」が建てられた

馬の像が街道スタート地点の目印。四季折々の自然を楽しめるハイキングコースだ



ドライブの合間にハイキング！ 家康公ゆかりの戦国夢街道へ #6

若き家康の夢に思いを馳せ
自然の中で史跡巡り

ドライブの合間に歩きたいなら「戦国夢街道」に足を運ぼう。森町の史跡を巡るハイキングコースで、自然を堪能する「半命コース（約4.1キロメートル）」、歴史を堪能する「三丸コース（約5.5キロメートル）」、健脚の方向けの「塩の道コース（約8.5キロメートル）」がある。

森町の山間部を通り、遠江国（静岡県）と信濃国（長野県）を結ぶ街道は、古くから物資の交易で栄え「塩の道」と呼ばれた。その一部は、秋葉山へ向かう参詣者が歩んだ巡礼の道。武士たちの信仰を集めた秋葉山は、江戸の太平の世には「火伏の神」として庶民からも信仰を集め、街道沿いには参詣者のために常夜灯が建てられた。

徳川家康にゆかりのある森町で、若き家康の奮闘に思いを馳せるのも良い。1574（天正2）年、家康は武田方天野軍の追撃を受け撤退を余儀なくされる。その際に命を落とした武将を葬った「七人塚」や、天野軍が徳川軍を破って勝鬃をあげた「万歳坂」、家康が逃げ込んだとされる「権現森」などの伝説が残る。苦難に満ちた時代があればこそ、家康は265年も続く江戸の都をつくれたのだらう。川のせせらぎ、鳥の声を聞きながら歩く。戦国時代の若き武士たちも同じように鳥の声を聞き、将来の輝かしい武勲を夢見ていたのかもしれない。

戦国夢街道

MAP 11 (P.22) 50台（戦国夢街道パーキング）
新東名高速・森掛川ICより約12.4km

〔住所〕〒437-0208 静岡県周知郡森町三倉 一ノ瀬バス停付近 〔電話〕0538-85-6316（森町観光協会）
▶<https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/material/files/group/8/sengokuyumekaidou.pdf>

施設長こだわりのおもてなし！
お買い物も楽しんで



施設長
野口さよさん

「地域の竹林整備で出た竹を使った竹灯籠（写真1）や、カラフルな傘を並べたアンブレラスカイなど、従業員みんなで館内を飾り付けています。お買い物も楽しんでいただきたくて、地元の特産品や地域の方の手作り雑貨（写真2）の他、京都からこだわりのお菓子（写真3）も取り寄せています。湯上がりには、近くの牧場の『しばちゃんちのジャージー牛乳』（写真4）が大人気。地元の朝採れ野菜もお買い得価格で並びますよ」



【1】大きな空の下で楽しむ広い露天風呂。夜にはライトアップも 【2】内風呂も完備 【3】家族風呂「ここ湯」を予約しておけば、小さなお子さまからお年寄りまで家族でゆっくり入浴できる 【4】周囲には青もみじ



開放感ある
露天風呂

温泉ソムリエ選
中日本の
湯

Vol.19
ならこの湯

おもてなしをまるごと楽しむ
大自然に囲まれた露天風呂は
とろみのあるお湯が魅力
地下1500メートルから湧き出す天然温泉は、とろとろスベスベの独特の質感。美肌づくりのお湯でゆったりくつろぎましょう！

角質をやわらかくして美肌に
湯上がりのくつろぎも◎

森町の隣町、歴史ある掛川城などの文化や、海と山に囲まれた豊かな自然環境を楽しめる掛川市。ドライブで訪れたなら、ぜひ楽しんでほしいのが「ならこの湯」です。

お湯は源泉100%。ナトリウムイオン、炭酸水素イオンをたっぷり含み、古い角質をやわらかくする効果があります。かすかな塩気ととろみのある不思議な質感のお湯は、肌を優しく撫でるよう。この包み込まれる気持ち良さ、いつまでもつかっていただくなっちゃいます。湯上がりにはしっとりツルツルの美肌に。リピーターさんが多いのも納得です。筋肉痛にも効き、キャンプで訪れる方にも人気だそう。露天風呂や館内を彩る装飾は、なんと従業員のみなさんの手作り。まるで職人さんのような完成度で、夜にはライトアップされ、幻想的な雰囲気を楽しめます。

しめです。木々の間に広がる夜空を眺めつつ楽しむ露天風呂は、格別です。湯上がりに休憩所でくつろいでいると、花瓶のお花からいい香り。そう、この温泉には、摘んだばかりの生のお花がふんだんに飾られているんです。館内では地元の特産品の販売もあり、お買い物も楽しい！注目は「掛川栗」。大きくて糖度が高いのが特徴で、8月下旬頃から並び始めるそう。施設長の野口さよさんは勤続24年で、ならこの湯の魅力を知り尽くす人物。「もっと楽しんでほしい」と趣向を凝らしているそう。お風呂の中も外も、こまやかなおもてなし精神に満ちた温泉なのです。

直接車を乗り入れられるオートキャンプ場
ならこの里キャンプ場

ならこの湯の周囲に広がる「ならこの里キャンプ場」は、清流と緑に囲まれた環境で、初心者からベテランまで楽しめる人気のキャンプ場。林の中のフリーサイトにテントやタープを張ってもよし、バストイレ付きコテージや、山小屋風のバンガローに泊まってもよし。豊かな自然の中で、思い思いの滞在ができる。繁忙期や週末には管理人も常駐するので、初心者でも安心。温泉につかった後、自然の中で風を浴びれば、至福の時間に。

【住所】〒436-0332 静岡県掛川市居尻179
【電話】0537-25-2055 【受付時間】11:00～16:00
▷ <https://www.narakoko.info>

※プランや料金などの詳細は施設WEBサイトをご確認ください



山の緑を
堪能しよう!!

テントエリアは約80区画もあり、フリーサイトの他に電源付きや林間の区画もある。建物エリアは、複数のタイプのコテージ・バンガロー25棟から選べ、全てのエリアで、車が直接乗り入れられる

ならこの湯

露天風呂 大浴場 貸し切り風呂

MAP ⑬ (P.22) ③39台
新東名・森掛川ICより約12.2km

【住所】〒436-0332 静岡県掛川市居尻179
【電話】0537-20-3030
【営業時間】10:00～20:00（最終入館受付19:00、最終入浴時間19:30、土曜は1時間延長営業）
【定休日】第1・第3火曜（祝日、GW、夏季休暇期間は営業）／元日
【入浴料】大人（中学生以上）：700円、小人（3歳～）300円、家族風呂（ここ湯）：50分間3,000円 ※要予約
▷ <https://www.narakoko.info/wp/spa>

●泉質：ナトリウム塩化物温泉（等張性・弱アルカリ性・温泉） ●源泉温度：39.8℃
●効能：神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、関節のこわばり、健康増進、疲労回復、虚弱体質、病後回復期、慢性消化器病、慢性婦人病、慢性皮膚病、冷え性



温泉ソムリエ・りえ先生

日本全国の温泉と美味しいものに目がない永遠の25歳。名湯・秘湯や宿巡りをして、その効能や特徴・魅力を広めることが生きがい。

イラスト＝アボット奥谷

普段と違う高速道路を使うときは要注意 路線ごとに異なる渋滞の特性

高速道路はさまざまな使われ方をしています。物流を支えるトラックなどが多い路線もあれば、観光目的でマイカーが多い路線もあります。つまり、渋滞の原因や特性も、路線ごとに異なるのです。

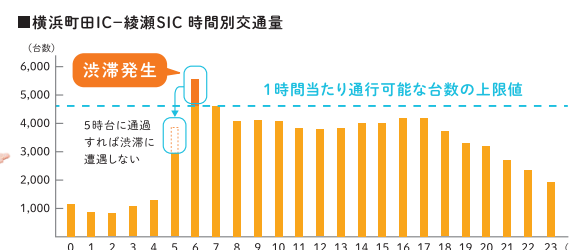
平日・朝の東名高速(下り)

- 主な渋滞発生場所: 綾瀬スマートIC付近
- 渋滞発生時間帯: 6:00~

東名高速(下り)では、平日の朝6時台で物流需要による渋滞が多く発生します。綾瀬スマートIC付近を6:35に通過しようとする約50%の渋滞遭遇率、6:50~7:00通過ではなんと80%以上の渋滞遭遇率というデータがあります。このとき発生した渋滞は、1日続く傾向にあります。

時差利用が有効です

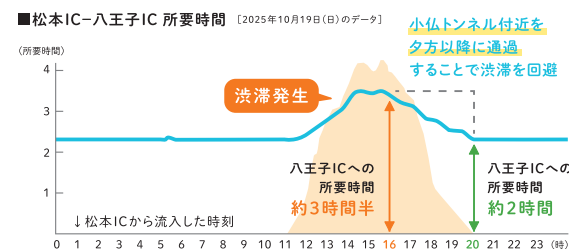
朝6時台の利用が減れば、渋滞が軽減されます。通過する必要があるときは、朝5時台など早朝に出発することをおすすめします。



休日・夕方の中央道(上り)

- 主な渋滞発生場所: 小仏トンネル付近
- 渋滞発生時間帯: 12:00頃~20:00頃

中央道では、観光需要による渋滞が多く発生しています。最も渋滞しやすいのは、小仏トンネル付近。上りは、休日最終日の昼から夕方にかけて発生する傾向にあります。



1日を有効活用するコツ

休日最終日に東京方面に向かうなら、夜まで観光地でゆっくり過ごすのがおすすめ。夕食や温泉を楽しんでから帰路につけば、渋滞を避けられます。



混雑時間を避けるのが最重要です

東名高速・中央道ともに、渋滞が発生する時間帯や場所には傾向があります。最も有効なのは、混雑時間を避ける「時差利用」です。出発時間を早める、遅らせるなどの対策で、渋滞を避けられ、所要時間も短くできます。



教えて!中の人

渋滞の傾向と対策

賢く乗って渋滞を避けよう!

渋滞には傾向があり、発生しやすい場所やタイミングもある程度予測できます。事前に情報収集すれば、渋滞を避けることも十分に可能です。今回は、渋滞のメカニズムと、渋滞を避ける方法をお伝えします!

高速道路ドライアドバイザー
中堀千嘉子
東京支社 保全・サービス事業部
交通技術課 係長



まずは知っておきたい 渋滞が発生するメカニズム

渋滞が発生するのは、速度低下やブレーキの連鎖などが主な原因です。ドライバーの運転の仕方一つで、安全運転や渋滞緩和につながるケースも。まずは発生しやすい状況と場所、それぞれの原因を理解することから始めましょう。

【渋滞とは】

NEXCO3社が管理する高速道路における渋滞とは、時速40km以下で低速走行あるいは停止・発進を繰り返す車列が、1km以上かつ15分以上継続した状態のことをいいます

1

トンネル入口

トンネル進入で暗くなることによる目の順応や心理的圧迫から速度が低下し、渋滞へ



2

上り坂・サグ部

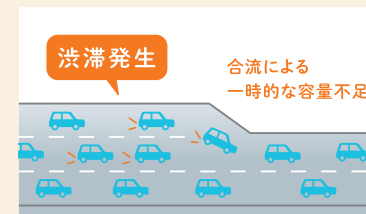
ゆるやかで長い上り坂や、下り坂から上り坂に変わるサグ部では無意識のうちに速度が低下しがち



3

合流部

ICやJCTの合流部など車線変更が多く発生する場所ではブレーキの連鎖で渋滞が発生しやすい



※交通集中渋滞に限って解説します。事故に伴う渋滞や、工事に伴う渋滞は含まれておりません。



無意識の速度低下にご注意ください

上記の場所では無意識に速度が低下しがちで、後続車が車間距離を確保するためにブレーキを踏み、ブレーキの連鎖による渋滞が発生します。十分な車間距離を保ちつつ、速度を落とさないように適度にアクセルを踏みましょう。



高速道路の
ご利用がお得に！

たっぷり観光・スイスイ帰宅
「速旅」ドライブプラン

速旅
はやたび

ETC 限定
普通車・軽自動車等

ゆっくり山梨に滞在がお得！中央道のんびりバス【2日間】

実施期間：2026年4月4日(土)～2027年3月28日(日)のうち休日2日間

※お盆、シルバーウィーク、年末年始および3連休は除きます。
※ご出発日の最初の出口ICを通過する前までにお申し込みください。

混雑を避け、休日の特定の時間帯に復路をご走行いただく場合、通常付与されるETCマイレージサービスのポイントに加えて、最大で販売価格の35%分のマイレージポイントを付与します。

※プランの詳細については二次元コードからご確認ください。
※マイレージポイント付与には事前にETCマイレージサービスの登録が必要です。
(既にETCマイレージサービスをご利用いただいている場合、新たな登録は不要です。)

夜間のご利用が
特にお得です

復路入口ICの通過時間	追加付与率
0～13時	➡ 販売価格の 20%
13～19時	➡ 追加付与無し
19～24時	➡ 販売価格の 35%

高速道路周遊バス + SA・PAお買物券 + 抽選でQUOカード

M6 首都圏発「安曇野・松本・掛川プラン3日間」+
「松本でもう少し観光をして渋滞をさけて帰ろう」キャンペーン

実施期間(前期)：2026年5月11日(月)～8月5日(水)
実施期間(後期)：2026年8月17日(月)～12月4日(金)

※シルバーウィークおよび3連休は除きます。
※ご出発日の最初の出口ICを通過する前までにお申し込みください。

復路利用時に長野道〔安曇野IC～岡谷IC〕のICを19～24時に流入し、発着エリアで流出いただいた方を対象に、各期間、抽選で10名様にQUOカード10,000円分をプレゼントします。

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
※発着エリアやプランの詳細については二次元コードからご確認ください。

下記の対象ICからの夜出発でチャンス！

安曇野
梓川スマート
松本
塩尻北
塩尻
岡谷
岡谷JCT

E19
長野道

ゆっくり観光をして
抽選チャンス

お得なプランが続々追加予定！
「速旅」ドライブプランとは

※ETCご利用の普通車または軽自動車等でご利用いただけます。

※事前に「速旅(はやたび)」への会員登録(無料)が必要です。※各プランの詳細はWEBサイトに掲載しています。お申し込みの前に必ず各プランの利用規約および注意事項をご確認いただき、必ず指定の方法によりご通行ください。 ※ご利用日時・区間によっては、通常料金やETC時間帯割引の方が安価な場合があります。 ※掲載モデルコースの割引率は、実際のご利用方法・日時等によって異なりますので、ご注意ください。 ※掲載の内容は2026年7月現在のものです。掲載内容は予告なしに変更となる可能性があります。詳細や最新情報はWEBサイトでご確認ください。

「速旅」ドライブプランは、高速道路がお得にご利用いただけるドライブ旅行商品です。利用期間内、指定エリアの高速道路が定額乗り放題なので、高速道路を利用するほどお得！ 高速道路周遊バス単体の他に、観光施設や宿泊施設の利用がセットになった商品も展開中！

詳細はNEXCO中日本「速旅」公式WEBサイトへ >>> <https://hayatabi.c-nexco.co.jp/>

対策

道路情報を事前チェックする習慣を身につけて
渋滞を避けるツール

NEXCO中日本では、ドライブ旅行の計画づくりに役立つ道路情報を、アプリやWEBサイトで提供しています。

1 事前準備

「ドライバーズサイト」で
ドライブ計画を立てましょう

「ドライブコンパス」では、出発ICと到着ICを入力すれば、高速道路利用料金やルート、所要時間が分かります。「渋滞予測カレンダー」では、カレンダーから日付と時間を選択し、路線を指定すると、予測されている渋滞情報を検索できます。工事や天候による交通規制情報の他、「速旅」ドライブプランなどお得な情報も掲載！ドライブ旅行の計画づくりに役立ちます。

2 出発前

「目で見えるハイウェイテレホン」の
サイトで道路状況をチェック

「目で見えるハイウェイテレホン」は、リアルタイムの高速道路情報を確認できるWEBサイト。渋滞状況や通行止め発生エリアがひと目で分かり、事故処理の進行状況も確認できます。スマホアプリ「iHighway(アイハイウェイ)中日本」もあるので、出発前やSA休憩時にはぜひチェックを。助手席からのサポートツールとしても便利です。

中央道(上り)ご利用時

小仏トンネル付近を通過予定の方は要チェック

「スイスイ旅アプリ 山梨版」では、中央道(上り)大月IC～八王子JCTを対象に、AIによる渋滞予測をチェックできます。当日の交通量などに基づく所要時間予測を1時間ごとに4時間先まで提供。周辺の観光施設やクーポン情報も確認できる便利なアプリです。

for iPhone/iPad

for Android

3 走行中

スマホアプリ「みちラジ」で
走行中の交通情報を耳からキャッチ

「みちラジ」は、高速道路の交通情報を音声で知らせる無料アプリ。渋滞、事故、通行止め、所要時間などの情報を、音声でご案内します。出発前にスマホアプリを起動し、目的地を設定しておけば、走行中のスマホ操作は一切必要なし。画面を確認しなくても交通情報を知ることができる、強力なドライブサポートツールです。ドライブ前のダウンロードを忘れずに！

for iPhone/iPad

for Android

※自動車運転中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。携帯電話をご利用の際はSA・PAをお願いいたします。

渋滞を避けるコツ

出かける前に必ず道路情報を調べる習慣を！

事前に道路情報を調べておけば、ルート変更などで渋滞を避けられます。早めのトイレ休憩、お子さまのおやつを用意などの備えもでき、落ち着いて運転できます。賢く情報収集し、快適なドライブを楽しみましょう！

日本で 32年ぶりのアジア競技大会が、はじめてのアジアパラ競技大会が、
愛知・名古屋で開催されます！

Aichi-Nagoya 2026

第20回アジア競技大会
2026年9月19日(土)～10月4日(日)

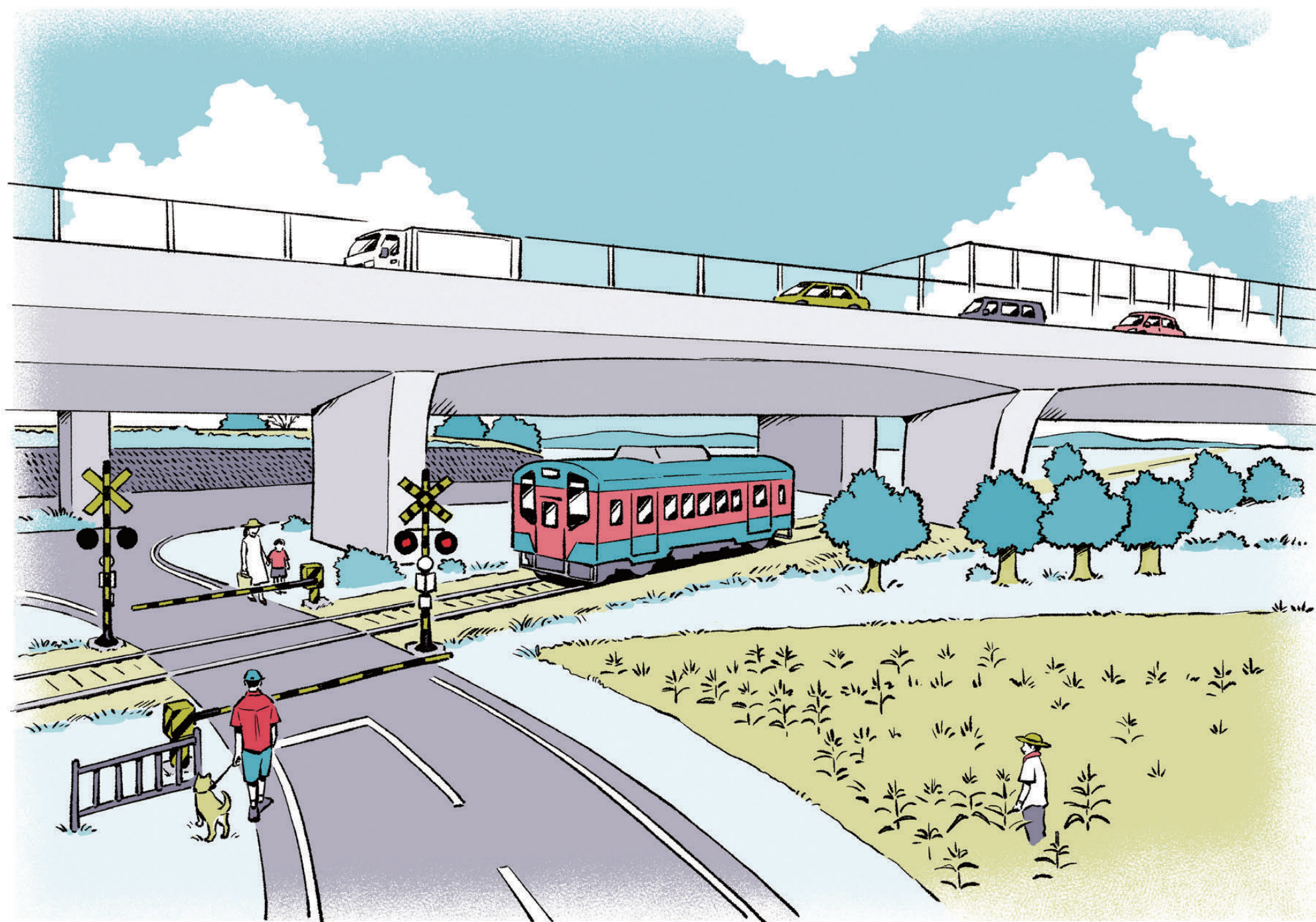
第5回アジアパラ競技大会
2026年10月18日(日)～24日(土)

高速道路ハカセ
藤田哲史の

中日本ロマン紀行

今回のテーマ：「新東名と並走するローカル線の物語」

『中央自動車道の不思議と謎』（実業之日本社）著者の「高速道路ハカセ」藤田哲史さんによる寄稿連載。
今回は遠州森町近辺の交通近代史を取り上げていただきました。



イラスト＝ナカミナ



高架橋の裏側を覗いてみると

高速道路は自動車が高速で安全に走行できるように、他の道路や鉄道とは立体交差するように造られている。そこで、盛土をしたり高架橋を造ったりして、周囲から一段高い場所を車が走るようになっている。高架橋は、規格化されて同じような形の桁や橋脚が続く地味な存在だが、すこし視点を変えて観察してみると面白い発見があるかも。



同じような形の橋脚が続いて、それが逆に消失点を感じられる面白い光景を生み出している。高速道路は思っているよりも曲がっていることもわかる



水がうまく流れるように配置されている排水パイプを見ると几帳面な(?)設計者を想像してしまう

静岡

岡県の森町は、最近では遠州森（町）と呼ぶ方が通りがよくなっているかもしれない。町を通る第三セクター鉄道の天竜浜名湖鉄道（天浜線）の駅は遠州森駅だし、新東名高速道路のパーキングエリアとそこに併設されているスマートーCも遠州森町という名称だ。遠州は旧国名の遠江の別称で、静岡県の西半分の地域を指す。町名が「森」一文字なので、遠州という地域名が付くとどこにあるのか具体的なイメージが湧いてくる。

遠州森駅は、1935（昭和10）年の開業当時は遠江森駅といった。開業当時、同じ町内に軽便鉄道の遠州森町駅が既にあったから、遠州と遠江を使い分けた。遠州にしろ遠江にしろ駅名にわざわざ旧国名を付けたのは、北海道にも森町があつて、そちらの森町と重複するのを避けたためだ。やがて軽便鉄道は廃止になり、残った遠江森駅は国鉄から第三セクターへの移行を機に改称して遠州森駅を名乗ることになる。遠州森駅の駅舎は開業当時の素朴な木造建築が今も使われていて、歴史を伝えている。

さて、大正時代に全国の鉄道敷設計画が立てられたとき、今の天浜線の元になる路線が遠美線という名称でリストに入った。遠美線の「遠」は遠江のことだが、「美」は美濃の国を指している。つまり静岡県の掛川と岐阜県の大井（現・恵那市）の間151キロメートルを結ぶ壮大な計画を言い表していた。しかし沿線は山間部で、敷設が困難な

ルート設定だった。そのまま計画は立ち消えになるところだったが、戦前の日本が国防体制を強化していく中で、東海道本線が破壊されたときの迂回路線として掛川から新所原までの区間を優先的に整備することが決まった。これが天浜線の直接の前身になる二俣線で、1940（昭和15）年に全線が開通した。

新東名は森掛川IC付近から浜松SA付近にかけて天浜線と並走している。並走といっても、片や高規格6車線の高速道路、片や戦前に開通した単線のローカル線。新東名が台地を掘り割り谷間に高架橋を架けてまっすぐに（実際は緩やかに弧を描いて）進むのに対して、天浜線の線路は丘陵の裾をぐるりと迂回する。のんびり走るディーゼル列車から見上げる新東名の高架橋の大きさには驚くばかりだ。

文 藤田哲史

PROFILE

藤田哲史／1974年生まれ。幼少期からの地図・地理好きが高じて地図を片手に全国を旅し、現在は高速道路を走破中。自らドローンを操縦しての空撮も手掛ける。現在の道路と河川を空から追うことで、その地域の人々の生活環境や、生き様と文化を俯瞰し未来を見つめる。



『中央自動車道の不思議と謎』
藤田哲史 著
実業之日本社／新書判240ページ
ISBN 978-4-408-33811-8

CHU-TRIP LETTERS

おかげさまで
Vol.19を発刊する
ことができました。
Vol.17の巻末ハガキで
寄せられた読者の声の
一部をご紹介します。

Vol.17では
山梨県の東部を特集



2025年10月発行

本誌のご感想や、取り上げてほしいテーマ

- 山梨って、高速でさーっと通ってしまつてところで、SAにはよく立ち寄りますが、降りて何かすることがありませんでした。「**山梨東部**」特集を見て立ち寄ってみたいと思いました。(茨城県 A・U様)
- 都留の歴史を知り、大変興味を持ちました。**絶対に行こうと思います。**(神奈川県 Y・U様)
- 山梨県西部の生まれです。時々長野や静岡等県外にドライブしていましたが、猿橋を渡ったこともなく、道志・丹波・小菅に足を踏み入れたこともありませんでした。じっくり読ませていただき改めて山梨の東部をもっと知りたいと思いました。すごくいい特集で、**順次たずねてみようと感じました。**(山梨県 K・K様)
- 初めて手にとって見ました。山梨東部というかなり**狭いエリアを深掘りしていて、かなり楽しめました。**今後もこのようなスタンスで、狭いエリアの深掘りを楽しみにしています。(長野県 Y・S様)
- 旅行で必ずお世話になるSA・PA。**中の人の仕事を知れるのがとても興味深かったです。**コミュニケーション・プラザ川崎には、ぜひ訪れてみたい!と思いました。(静岡県 N・S様)

- コミュニケーション・プラザ川崎の記事がとてもおもしろかったです。**渋滞情報ってどこで誰がどうやって仕入れて掲示しているんだろうと、ずっと気になっていたのに、スッキリしました。山梨東部の特集も、ステキなお店がいっぱいで行ってみたい。(長野県 K・T様)
- 高速道路でCHU-TRIPを見つけたらうれしくて持ち帰ります。中身が充実していて、特集されている県、市をとても愛しているのだと、あたたかさが伝わります。**中日本の湯が楽しみで、いつか行きたいなとワクワクします。**先日、日帰り温泉で知らない人たちと話が弾み、温泉友達ができました。(鳥取県 R・A様)
- 静岡県の隠れ家的な観光地を取り上げてほしい。**(愛知県 M・I様)
- 社会はAI時代になりつつありますが、対極として人間の感性が大切な時代になります。**感性豊かな美術や工芸・民芸など、旅で「ほっとする」ような記事**をテーマにしていたらと思います。(三重県 Y・K様)
- ガイドブックには載っていないような情報があつたり、季節に合わせたシーズンMAPは見ているだけでも楽しいし、**次回の目的地の参考**になります。**コミュニケーション・プラザ川崎にも行きたいです。**(静岡県 K・K様)

高速道路での思い出や、移動中になにげない幸せを感じた瞬間について教えてください。

- 娘との2人旅。**ふだん話さないような、いろいろな話を車の中でしました。**貴重で大切な時間でした。(静岡県 Y・H様)
- 受験でSAに立ち寄り、この冊子に出会いました。**高速道路は行ったことのない地域のことも教えてくれるのだと感じました。**(静岡県 M・H様)
- 合流するときにトラックが気付いてくれて**親切に合流させてくれたことがうれしかった**です。(愛知県 M・N様)
- 車の中で過ごした**家族一緒の時間はいつも楽しく、なつかしい思い出**です。(神奈川県 I・N様)
- 渋滞に巻き込まれず帰れたとき。**(東京都 Y・M様)
- 今回初めて新東名(いつもは東名)を利用しました。走りやすく、SAなどの施設も楽しい! **特にお手洗いの清掃が行き届いていて幸せに思いました。**こういうところが旅の思い出に残るんだなあ。特に女の人には。(静岡県 K・Y様)
- ドライブして知らない土地に行つて、**地元の人とふれあつたとき、**旅行してよかったと思う。(千葉県 Y・O様)
- 行ったことのないところへ行くのはワクワク**します。(東京都 S・O様)

みなさまのご意見・ご感想をお寄せください!

アンケートにご協力いただいた方の中から、誌面掲載施設の優待券や商品などを抽選でプレゼントいたします。ハガキ、または右の二次元コードからフォームにアクセスし、奮ってご応募ください!

アンケートにお寄せいただいた内容は、匿名のご意見として誌面でご紹介させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。【個人情報の取り扱いについて】はハガキの宛名面をご覧ください。

CHU-TRIPの
バックナンバーはこちらから!



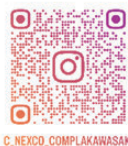
次号予告 | Vol.20は2026年11月上旬 発刊予定です!

NEXCO中日本から[編集後記]

今号よりCHU-TRIPは、NEXCO中日本が発行する「高速道路マガジン」として新たにスタートいたしました。これまでご紹介してまいりました中央道沿線に加え、東名高速道路や新東名高速道路などの沿線情報も取り上げ、より幅広い地域の魅力をお届けしてまいります。今号は新東名高速道路沿線に位置する静岡県遠州森町に焦点を当て、その魅力をご紹介しました。「遠州の小京都」とも称される森町は、歴史や伝統文化が息づく四季折々の自然を感じられる心安らぐ場所です。今後も高速道路をご利用されるみなさまに、旅の楽しみが広がるような地域の素敵なスポットや、当社の取り組みなど、役立つ情報をお届けしてまいります。

NEXCO中日本 企業PR館
コミュニケーション・プラザ川崎 公式Instagram

高速道路のなぜ? どうして? を学べる施設「NEXCO中日本 コミュニケーション・プラザ川崎」。公式Instagramでは、イベント情報や施設の見どころ・楽しみ方などを発信しています。ぜひフォローをお願いします!



新東名シーズンMAP 夏の遠州森町編

新東名高速の遠州森町スマートIC、森掛川ICと
二つのICがあり、アクセス抜群な森町。
緑深まる夏、木漏れ日を浴びながらドライブを楽しもう!

